

発行所
〒862-8676
熊本市大江5丁目2-1
九州学院
TEL (096)364-6134
FAX (096)363-2576
http://www.kyugaku.ed.jp/
発行人 内村公春
編集人 小手川 勲
印刷所 (株)河田印刷
熊本市近見8丁目5-105
TEL 096 - 353 - 1049



2008年度年間聖句

「後ろのものを忘れ、
前のものに全身を向けつつ
目標を目指してひたすら
走りなさい」
(フィリピの信徒への手紙
3章 13、14節)

Forget what is behind and strain
toward what is ahead, press on
toward the goal.
(Philippians 3:13,14)

「生かされて生きる」

チャプレン 富島裕史

あまりに寒くてかじかんだ手をこすり、ハアと息を吹きかけてみました。世の中どんなに便利になっても、これだけは昔から変わりません。ふと旧約聖書の創世記のことばがよみがえりました。「主なる神は、土の塵で人を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった」。神が人を生きる者としてくださった命の息とは、かじかむ手を暖めるようなあったかな息ではなかったでしょうか。

読売新聞の編集手帳の欄に、電車の中で小さな女の子たちが、息でくもる窓に指で図形や文字を書いていた様子を見て、暖かいものと冷たいものが接触してつくる結露の仕組みを思い出したということが書かれていました。さらに、涙もそうかもしれないとして、次のように書かれています。「こごえた心が、人の優しい気遣いや、ちょっとした、しぐさに触れて目に露を結ぶ作用は、誰もが経験で知っている。新聞とは、ときに、『悲しみの入れ物』でもある。心痛む出来事を報じる記事が、紙面を冷たく覆う日もあるだろう。息でくもる小さな窓でありたいと、年の初めに念じている。」しばらく、私はこの文書から目を離すことはできませんでした。

私たちの人生も悲しさや苦しきで冷たく覆われることがあるかもしれません。しかし、神さまの温かな息、恵みと愛に触れ、家族や友だちの優しい心遣いや、ちょっとした、しぐさに触れて、私たち一人ひとりも「息でくもる小さな窓でありたい」と思わずにはられません。春の風をどこかで感じながら・・・



「希望のしるし」

九州学院 院長 内村公春

このところ世界や日本では、命が粗末に扱われる事件が、数多く起こっています。残念ながら、その数はいっこうに減るような気配は見えません。そんなこともあり今年度は、「いのちの教育」を大事な教育目標の一つとしてやってきました。六月には「かけがえのない命」という題で、取材中の大変な事故を乗り越えたRKK熊本放送・木村アナウンサーの講演会を行いました。木村さんには、「入院中のリハビリの辛さ、そしてそれを支えてくれた両親や友達の有難さ」、そして「生きていて良かった。諦めずに良かった。神さまは、その人が乗り越えられな

い。試練は、お与えにならない。」「世界には、私たちが当たり前と思っ

た。つまり、あの大変

百周年記念事業
記念体育館を建設
4月から募金活動開始

九州学院は2011(平成23)年に創立百周年を迎えます。理事会では、百周年記念事業実行委員会を中心し、記念礼拝、記念行事、記念事業について、鋭意検討を行って

います。特に2号館は、外壁の全面改修、図書館の大幅改修を予定しており、電車通りに面する外壁については、百周年記念にふさわしいリニューアルを計画しています。2号館改修は2010年、記念体育館は2011年の竣工を予定しており、着々と計画を進めているところで

です。今年度の学びを思い出しながら、それぞれの「希望のしるし」を求めて、今日から歩いて行

「しるし」を見つけたい。たへレン・ケラーの生きざまを示すエピソードです。彼女にとつて、「命」とは「希望」でした。そしてこの「希望」こそが、彼女が一步一步大変な努力で、不可能に見えた壁を打ち破っていった力だったのです。つまり、「いのち」について考えるとは、「希望のしるし」を見つけようということなのです。今年度の学びを思い出しながら、それぞれの「希望のしるし」を求めて、今日から歩いて行

高校・中学・幼稚園で卒業証書授与式を挙行
3月2日、午前十時から高校の卒業式が体育館で行われ、三〇一名が巣立っていきました。式の中で内村院長は、ヨハネによる福音書の一節を引用され、命の大切さや自分を大事にしてさまざまな試練を乗り越えていくようにと訓辞を述べられました。また、同窓会の松村敏人会長からは、「挨拶と返事の大切さを忘れず、これからはみどり幼稚園で」と祝辞を述べられました。来賓として中学校の校長先生方の列席がありました。

16日は、中学校の卒業式がチャペルで厳かに行われ、式の終りには鐘も鳴らされ、思い出に残る卒業式となりました。また、13日にはみどり幼稚園でも卒業式が行われ、二十七名の園児が幼稚園を巣立ちました。

百年の想い世代を超えて
～九州学院は2011年に創立100周年を迎えます～

「百周年キャッチフレーズ」一席は、佐間野氏(S22回)
昨年末から2009年1月23日(締切)まで、文書やホームページなどを通じて「九州学院創立百周年キャッチフレーズ」を公募しましたところ、卒業生・一般・教職員から64点、生徒から159点の応募がありました。その中から校内選考委員会で学院賞(一席・二席・三席)と入選11点を選考しました。学院賞第一席は1970年に本学院を卒業した佐間野英之氏(S22回)の作品「百年の想い世代を超えて」でした。入選者には表彰状と副賞が贈呈されます。

創立百周年記念体育館完成予想図

全国優勝祝賀会を開催

中高一男子剣道・女子空手 駅伝

2月4日(水)に、恒例となつています全国優勝祝賀会が熊本ホテルキャッスルで開催されました。会には多くの来賓の皆様をはじめ、選手の保護者、各クラブのOBの皆様が出席され、盛大に行われました。主催者挨拶の後、ご祝辞をいただきました。その後監督および生徒全員に記念のトロフィーが授与されました。



祝宴後、生徒を代表して空手道部女子主将・猪原真樹子さん(高3)

○第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会

- 女子団体形 優勝 猪原真樹子(高3) 吉安香寿恵(高3) 寺本 幸(高3) 廣瀬 暢(高3) 大石 亜衣(高2) 松村 菜々(高2) 赤木 希(高1)

- 男子団体 優勝 齋藤 翼(中3) 佐藤 亮太(中3) 宮崎 靖也(中3) 園田 将(中3) 中原 崇仁(中3) 持原 大希(中3) 廣田 憲亮(中3)

九州学院体育館 各種大会の戦績

卓球部

県選手権 (12月25日)

▽宮崎県立武道館

田代 峻(1年) 1年生大会

女子陸上部

水泳部

空手道部

柔道部

剣道部

陸上部

チアダンス部

動物愛護フェスティバル

交通センター

熊本県高等学校ダンス発表会

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民プール

熊本市市民

九州学院みどり幼稚園だより

園児と高校生が豆まき

〜家庭科の授業とタイアップ〜

二月三日は節分。高校一年の家庭科とタイアップした交流も今年度で六回目。今回は、「豆まき」。数日前から新聞紙を丸めた豆と広告紙を折って作った升を準備して、楽しみに待っていました。当日はあいにくの雨の為、二階遊戯室に集まっていると、「ウォーッ」の声と共に鬼登場。手作りのお面をつけ、ナント上半身は裸!! スポーツクラスの鬼とあつて、鍛えられた体とノリの良さは、今迄にない迫力で、年少児のみならず泣き出し、近寄る鬼たちに「ギャーッ」との叫び声。新聞の豆を必死に投げながら逃げ回ったり、「鬼は外!!」。鬼は外!! と言ったら鬼は外!! と応戦している子が居たり、とてもにぎやかな豆まきでした。



鬼に扮した高校生に豆まきをする園児たち

大いに盛り上がった後、鬼たちは退散。着がえを済ませた高校生を園児一、二名がグループになり、仲良く一緒に豆を食べました。

「こんなにやさしいお兄ちゃんなのに、このつぶやきも聞こえてきました。子どもたちの小さくて弱い、甘えん坊な心もおかげでよっぽど強く成長できたような気がしました。」

九州学院の幼稚園ならではの楽しく、有意義な豆まきでした。子どもたちにも高校生にも良い思い出となった事でしょう。

理事会便り

九州学院は二〇一一年(平成23)年に創立百周年を迎えます。理事会では、百周年記念事業実行委員会を中心に記念事業・記念行事等について鋭意検討を行っているところであります。総事業費用は5億円とし、記念体育館建設、2号館改修、歴史資料館設置、記念史刊行、育英奨学金の充実を大きな柱としています。また、昨年度に引き続き、全教職員参加によるアクションプランを推進し、魅力ある学校づくりを目指す取り組みを行っています。いずれも、同窓会、保護者の皆様方のご理解・ご協力を仰ぎながら進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2009年度九州学院高校入試の結果

2009年度の九州学院高校入試は1月27日に奨学・専願入試、2月19日に一般入試が行われました。少子化で受験生が軒並みに減少する中において、お陰様で九州学院には多くの受験生が希望してくれたことを感謝します。受験生の皆さんの希望に応えるべく、できる限りの努力をいたしました。募集定員の枠があり皆さんの意に沿えない結果となったこととお詫び致します。

2009年度入試結果

受験型	志願数	受験数	合格数	実質倍率
奨学生	644 (318)	644 (318)	420 (211)	1.53
専願生	221 (47)	220 (46)	158 (29)	1.39
一般生	532 (222)	522 (221)	253 (116)	2.06

※専願生には特別活動推薦生を含む。()内は女子の人数。

九中コーナー

剣道部全国5連覇!

若鷲旗通算9度目の栄冠



(補欠) 田中将輝・(次鋒) 曾我貴昭・(副将) 真田裕行・(補欠) 荒川史登 (大将) 持原大希・(先鋒) 廣田憲亮・(中堅) 永井雪新

この大会には、各都道府県の新人戦優勝校や強化指定校など、百数十校から男女約2千人が参加。全国の中学剣士が打倒九学を目指す大会での5連覇は見事です。おめでとうございます。

中学入試

平成21年度中学校奨学生・専願生入試が1月10日に行われ、奨学生と専願生に、あわせて169名の小学生が受験しました。また2月7日には一般生入試が行われ、33名が受験しました。



中一がスケート研修



2月26日(木)、1年生はアクアドームにおいてスケート実習を行いました。スケートは今回が初めてという生徒も多く、最初は転んでばかりいる生徒が多かったのですが、1時間後にはすっかりコツをつかんで、上手に滑っていました。

各種大会成績

《剣道》

第2回熊本神泉会旗合志市剣道協会会長杯争奪九州選抜少年剣道練成大会

12月21日 合志市総合センター 中学男子の部 優勝 九州学院中学校 九学1④-③1高森

12月23日 益城町総合体育館 中学男子2年の部 1位 古閑 章彦 2位 大熊 勇輝 3位 渡部 稜也

12月28日 曾我 貴昭 真田 裕行 漆島 伊織 藤崎 大樹

1月17日 熊本武道館 男子団体 九州学院中学校A 2位 九州学院中学校A 男子個人 優勝 米村 克麻(1年) 55kg級 優勝 坂田 直秋(2年) 66kg級 3位 永井 秀一(2年) 73kg級 優勝 坂田 直秋(2年) 81kg級 2位 平賀 雅刀(2年)

2月22日 玉名市総合体育館 男子団体 3位 九州学院中学校 (斗山・泉・坂本・山口)

1月21日 県民運動公園 1年男子シングルの部 2位 中島 弘陽(1年)

2月21日 県民運動公園 19回熊本県中学生学年別テニス大会 3位 中島 弘陽(1年)

2月8日 パークドーム 男子CDクラス 優勝 中島 弘陽(1年) 全日本ジュニアテニス選手権 九州地域予選選手権 2月28日~3月1日 県民運動公園 14歳以下男子シングルの部 3位 中島 弘陽(1年)

1月12日 1月12日 佳作 パーク マッケンズイヤー(2年) 佳作 安武 詩織(2年) 佳作 北里 彩(1年)

2月8日 入賞 茸屋香乃子(3年) 「KAB水と森を守るため ぼくらが今できること」

2月9日 ポスター部門 優良賞 久積 夢子(2年) 生徒会活動

1月23日(金)に平成20年度第3回英語検定試験を行いました。卒業までに3級合格を目標に受験をしていますが、今年度未だの在校生の有資格者は以下の通りです。

漢字検定 1月23日(金)に平成20年度漢字検定試験が行われました。九中では毎年一回全員が受験をしています。今回の合格者は以下の通りです。

5級合格 91名
4級合格 71名
3級合格 48名
準2級合格 5名

「ハンズ・オン」英語劇

4月25日(土)に公演



第9回ミズーラ英語劇「ハンズ・オン」の練習が1月から始まりました。本校の中学生と熊本市内の小学生61名が、毎週1時間、歌やセリフの練習に取り組んでいます。公演日時 4月25日(土) 第1回公演 13時30分 第2回公演 17時 入場無料

職業について考える

「将来の職業について夢と希望を持つことが出来ました。」と感想を述べるなど、有意義な時間を過ごすことが出来ました。



生徒会を中心に5年前から取り組んでいる、日本国際交流センターが行っている「ダリニ」奨学金への協力を今年も行いました。書き損じのはがきや未使用の切手などを集め、タイ・ラオスの子どもたちの夢を叶える奨学金制度です。今年は1万5千円の奨学金を送ることができました。

漢字検定 1月23日(金)に平成20年度漢字検定試験が行われました。九中では毎年一回全員が受験をしています。今回の合格者は以下の通りです。

進路室だより

同志社大に 12 名

推薦入試で多数合格

数年前から大学の二極化が進んでいるが、今年も例外ではない。推薦入試でも上位グループに属する大学はまだまだ狭き門であり、かなりの力がないと合格の切符を手にはできない。本校の推薦入試結果を見ると国公立大では、東京学芸大、山口大、熊本大、熊本県立大にそれぞれ1名が合格した。私立大学の主なものを挙げると、青山学院大、中央大、東洋大、日本大(3)、法政大、明治大(5)、明治学院大(4)、関東学院大(5)、東海大、京都産業大、同志社大(12)、関西大(3)、近畿大(2)、桃山学院大、関西学院大(2)、九州産業大(3)、久留米大(2)、福岡女学院大(2)、福岡大(3)、九州ルーテル学院大(9)、熊本学園大(33)、熊本保健科学大(2)、崇城大(8)、立命館アジア太平洋大、九州保健福祉大(3)などである。近年少子化に伴い推薦入試が多様化しているが、多くの大学から大学生の学力低下が指摘されている。数年前から高校教育の補習授業を単位制にして実施している大学も少なくない。このような現状の中、高校段階の学力を測り、大学入試などに活用する「高大接続テスト(仮称)」について、高校や大学、大学入試センター試験の関係者が集まり、10年秋の試案づくりを目指して実施方法などの研究を始めた。早急に対応策を考え改革に着手した学校が生き残っていくのかも知れない。

〈進路指導部長：脇田 祐喜〉

創立記念講演会を開催〔2011年に百周年〕

みずこ 徳永 瑞子さん

聖母大学教授
NGOアフリカ友の会 代表

「いのちの重さ」

本校では毎年1月19日の創立記念日にあわせて、記念講演会を開催しています。「いのちの教育」をテーマにしている今年は、徳永瑞子(みずこ)先生を講師としてお招きし、「いのちの重さ」の演題で記念講演をしていただきました。

写真は省かせて頂きます。

「私にできることは患者のそばに寄り添うことだけ」「アフリカで感染者が多い理由は「貧困」。女性たちが今日食べるパンを買うために「売春」をしてHIVに感染します」「エイズは「昔のない戦争」です」「日本は、先進国の中で唯一HIV感染者、エイズ患者が増えています。『自分には関係ない』と考えないで、みんなでエイズ問題を考えていきましょう」

「住む家がある」「家族がいる」「安心して眠れる」「きれいな水が飲める」「食べ物がある」……私たちが日本人にとって『当たり前』のことが、アフリカの人たちにとって『当たり前』ではないのです。『誕生日』を大切に！『誕生日』には、自分がこの世に生まれてきた理由を考え、両親きょうだい、友だち……に感謝しましょう！」

体育館で生徒たちに熱く語りかけられる徳永さん

2008年のクリスマス献金は、中高生・教職員一同、クリスマスキャンドルサービス、敬愛寮クリスマス礼拝、文芸部、高校二年懇親会などから寄せられ、総計47万3976円に達しました。これらの献金は、NHK歳末助け合い、ルーテル教会連帯献金、光の子会、広安愛児園、慈愛園、釜が崎希望の家、熊本ホームレス自立支援の会、あゆみの家、るーてるホーム、

クリスマス献金とポリオワクチンを贈る

優れた自己管理能力に学ぶ

参与 坂井賢二

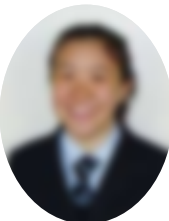


先日、全国大会の優勝祝賀会が開催され、壇上に並んだ選手一人一人が監督の先生により紹介されました。先生方の言葉から、その瞬間・その場面の熱気が伝わり、臨場感と大きな感動を共有できました。言葉には表せないほど厳しかったという練習も、このチームだったから乗り越えられたと話す選手の表情には達成感と安堵感があり、先生や友人、家族や周囲の人々に感謝する気持ちが伝わってきました。

同じ頃、メディアでは17歳のタクシー強盗が県内でも発生したと報じられ衝撃を受けました。多発する少年犯罪の深刻さを考えるとき、同じ10代の後半でのこのギャップは何だろうと考えさせられます。成長すべき少年にとって、取りまく環境がいかに重要かを痛感すると同時に、師と出会い、友と出会い、そして勉学や部活動を通して人間性を磨く時と場の大切さを改めて考えさせられました。厳しくとも温かい人間関係の中でこそ豊かな心や感性が育まれ、日々の練習を通して判断力や強い意志力を身に付けていけるものだと思います。先生方の指導を基に努力を重ね、自分の心をコントロール出来るまでに成長している素晴らしい10代が大勢いることは本校の誇りであり、そして、そのような場が随所にあることが本校のすばらしさであり、今後とも中核となる教育の場であると考えます。

会の終わりに、空手部の猪原真樹子主将が「新約聖書ヘブライ人への手紙」の一節「鍛錬」について語り、自分の心の支えになったとお礼の言葉を述べましたが、これもまた感動的で心技体の調和ある成長に心から拍手を送りました。

オーストラリアから新留学生



ジャクリーヌ・ラオさん

わが校のプロジェクトのそれぞれの団体や施設に贈りました。また、「世界の子にワクチンを」日本委員会に協力するために、全力をあげて取り組んでいたベトナムのキャップ集めで69kgが集まり、ポリオワクチンを17人分を提供することができました。

団を送り合っています。ラオさんは香港系のオーストラリア人のため、見た目は全く日本人と変わりませんが英語を母国語とし、広東語も話せます。学院での生活にも大分慣れて来たようで、現在日本語を勉強中です。多くの人たちとの交流を楽しみにしていますので、皆さんからも積極的に話しかけて下さい。

が担当し、本校とルーテル学院、熊本フェリス学院で結成された合同聖歌隊の賛美歌が明け方の空へと流れました。奨励は福田欄先生(福田病院理事、九州学院理事)でした。福田先生は九学中三年のとき受洗され、この祈禱会に参加された思い出などを交えながら、熊本バンドの奉教の精神の現代における意義について語られました。

男子77チーム、女子45チームで競われましたが、総合成績は次の通りです。高校男子の部1位2年8組、2位1年9組、3位2年9組。中学男子の部1位2年1組、2位1年3組、3位2年2組。高校女子の部1位1年4組、2位1年7組、3位2年1組と1年1組。中学

熊本バンド 一三三周年記念 早天祈禱会

校内駅伝大会を開催

九州学院との姉妹校でオーストラリア・アデレードにあるインマニエル・カレッジから、新交換留学生のジャクリーヌ・ラオさん(18才)が1月から本学院で学んでいます。

1月30日早朝六時半より、花岡山山頂の「奉教之碑」前で熊本バンド一三三周年記念早天祈禱会が行われました。本校からは、院長、チャプレンを始めとする教職員、および敬愛会と同志社大が今年(平成21年、2月8日)におこなわれた駅伝大会は、あまり風もなく暖か

時折り小雪舞う、刺すような寒風の中、運動公園にて恒例の駅伝大会が開催されました。このことなのです。今年(平成21年、2月8日)におこなわれた駅伝大会は、あまり風もなく暖か



九州学院広報委員会

- 緒方 徹・田端 圭二
- 池永 清・藤本 誠
- 藤森 正彦・村上 洋也
- 山崎 哲央・磯田 一成
- 藤本 尚美・小手川 勲

〔お詫び〕九州通信93号の叙勲の記事に東京在住の松本勇虎氏(S7回)の名前が漏れていました。訂正してお詫び致します。

創立百周年記念グッズを販売

九州学院創立100周年を記念して、グッズを販売します。

- ① 九学復刻バッチ (桐箱入り) …1,800円
- ② マフラータオル …1,000円
- ③ ZIPPOのオイルライター (シリアルナンバー入り1/500~500/500) …7,000円
- ④ ハングラーポータブルフック …800円

お問い合わせ先 九州学院同窓会事務局 096-366-4533